

基本目標と計画体系について

目指す人間像実現のため、学校、家庭、地域社会の連携・協働により、3つの基本的政策を設定し、それぞれに基本目標を定めて取り組む。

基本的政策1 魅力ある学校教育の推進

【基本目標】

- 知・徳・体にわたる「生きる力」を備え、変化の激しい社会に対応し、自立した人間として自己実現を図ることができる人間の育成を目指し、子供の資質や能力を伸ばし、可能性を広げる魅力ある学校教育を推進する。
- 子供が、安心して安全な学校生活を送れるよう、就学支援や学校園の機能・設備の充実を図り、また、社会ぐるみの支援体制を構築するなど、教育環境の整備を推進する。

政策1 魅力ある姫路の教育の推進

- (施策) 1 「確かな学力」の育成
- 2 「豊かな心」の育成
- 3 「健やかな体」の育成
- 4 異校種間連携の強化
- 5 就学前教育の推進
- 6 特別支援教育の推進
- 7 特色ある教育の推進
- 8 生徒指導の推進
- 9 教職員の指導力等向上の推進

政策2 子供の学びを支える教育環境整備の推進

- (施策) 1 子供が安心して学べる環境づくりの推進
- 2 充実した学校教育環境の整備
- 3 地域等による学校支援体制の強化

基本的政策 2 いきいきした生涯学習社会の実現

【基本目標】

- 生涯学習社会の実現に向けて、ライフステージに応じた多様な学習機会を提供するとともに、生涯学習関連施設の充実や人権教育の推進を図る。
- 心豊かでたくましい「姫路っ子」の育成を目指し、家庭における教育力の向上を図るとともに、青少年への様々な活動機会の提供や健全育成を促進する環境づくりなど、市民ぐるみで青少年の健全育成に努める。

政策 3 ライフステージに応じた生涯学習の振興

- (施策) 1 生涯学習支援体制の充実
- 2 多様な学習機会の充実
- 3 人権教育の推進

政策 4 市民ぐるみで行う青少年健全育成の推進

- (施策) 1 家庭の教育力の向上
- 2 青少年の交流と活動の促進
- 3 地域で見守る健全育成活動の推進

基本的政策 3 歴史文化の継承と市民文化の醸成

【基本目標】

- 世界文化遺産姫路城をはじめとする多彩な文化財の保存と活用を図るとともに、地域に伝わる伝統文化や歴史的文書の調査・研究と継承・活用により、姫路の歴史と文化を守り育てる。
- 博物館として教育機関でもあり文化拠点施設でもある美術館、文学館などの活動を通して、市民が様々な文化に触れ、学ぶことができる機会を充実する。

政策 5 地域に伝わる歴史文化遺産の保存と活用

- (施策) 1 世界文化遺産姫路城の保存と活用
- 2 多彩な文化財の保存と活用
- 3 伝統文化・歴史的文書の継承と活用

政策 6 魅力ある市民文化の創造と交流・発信

- (施策) 1 新たな市民文化が育つ環境の充実
- 2 市民文化の交流促進と文化拠点施設の充実